

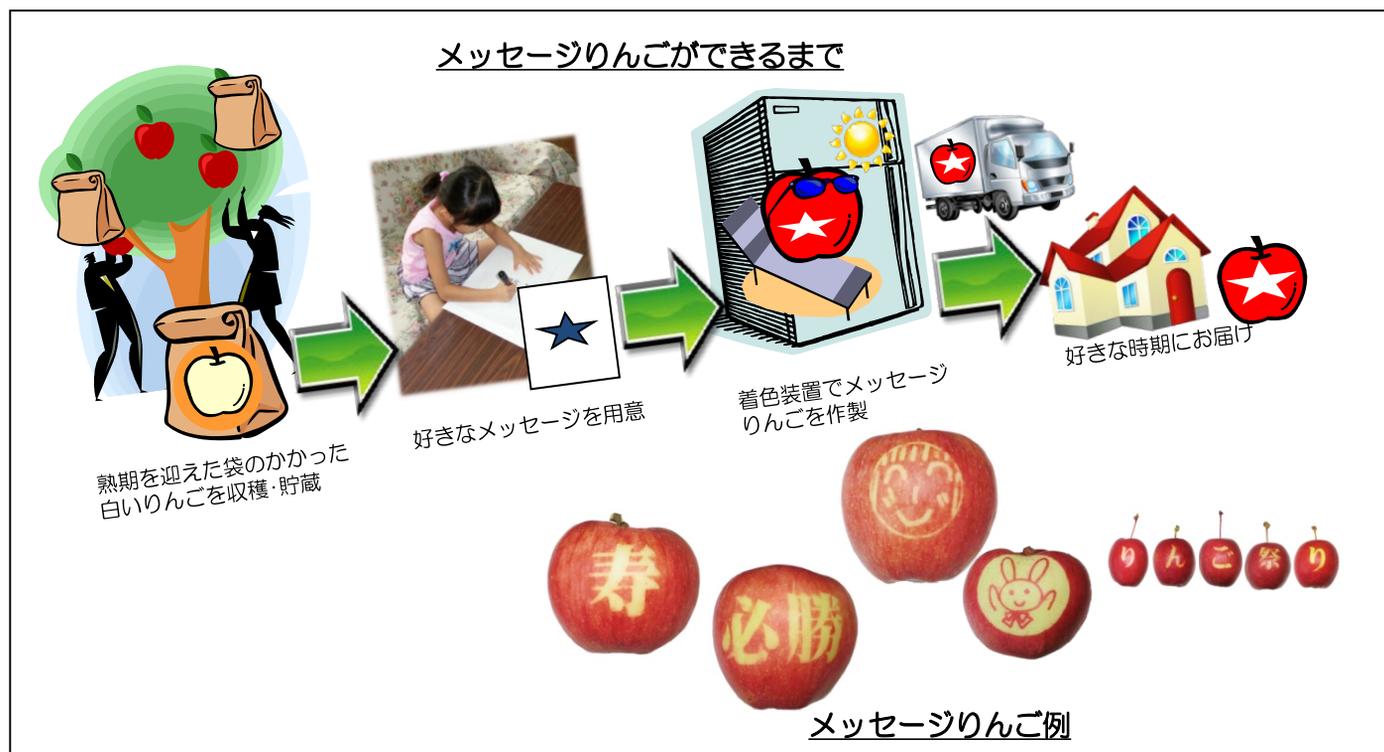
リンゴ果皮着色技術の開発 ～メッセージフルーツへの応用～

■研究開発の概要

果物の表皮に絵や文字が描画されたメッセージフルーツは贈答品として用いられています。その中でもメッセージりんごは特に需要が多く、樹上の果実にシールを貼り、太陽光で描画する、または食用インクを使って描画するという手法で作製されています。我々は、低発熱で光質の制御が容易なLEDを用いて、収穫後の果実に描画する技術の開発に成功しました。

■開発の項目

- ①球形状のリンゴに均一な光を照射するための着色装置の開発
- ②着色条件、保存技術の検討
- ③メッセージフルーツに適した品種の選定



■研究開発の成果

- ①従来の樹上作製と比較して、「50%以上の着色時間縮小」・「約300%の歩留まり向上」・「約10倍の作製可能期間延長」を実現しました
- ②開発した技術の特許を取得しました（特許第5439649号）
- ③H26年度から、試験販売を開始しました